

●新 NISA の期限なし非課税に感謝

2024 年から新 NISA が始まります。従来の NISA 制度（積立投資しかできない「つみたて NISA」と、株式など比較的幅広く投資が可能な「一般 NISA」）に比べて、以下の点が改善されています。

- ・非課税投資枠が「つみたて投資枠」で 120 万円、「成長投資枠」で 240 万円、合わせて年間 360 万円まで大幅に拡大
- ・NISA 制度は恒久化され、非課税保有期間の期限は撤廃
- ・その年ごとにつみたて NISA か一般 NISA かの選択が必要だったが、新 NISA では、「つみたて投資枠」と「成長投資枠」の併用が可能（非課税保有限度額は合わせて 1800 万円。ただし、「成長投資枠」の限度額については 1200 万円が上限）

積立投資は「成長投資枠」でも可能なので、「つみたて投資枠」と合わせて年間 360 万円、毎月 30 万円までの積立投資が、新 NISA では可能になります。

新 NISA を利用して運用した元本 1800 万円は、将来どんなに値上がり益が膨らんでも永久に非課税になる制度です。想像してみてください。たとえば 2000 万円の売却益が出たら、通常であれば 2000 万円の 20% である 400 万円の税金がかかります。これが非課税になるなんて財務省の太っ腹、新 NISA の誕生に感謝です。

●非課税枠使い切り計画を夢想

新 NISA の取り組みで大事なポイントは、新 NISA の期限なし非課税扱いのメリットを活かし、なるべく多くの含み益が期待できる投資対象を選ぶこと、そして、せっかくの「つみたて投資枠」「成長投資枠」を合わせた上限額 1800 万円を使い切る投資プランを立てることです。

そこで、私の頭に浮かんだのは、毎年 240 万円、「米国国債」に直接投資をして「成長投資枠」を使い切るプランでした。

しかし、現在の NISA の制度では投資信託を通じて債券に投資することは可能なのですが、債券に直接投資することはできないのです。

そこで「なぜ NISA では債券に直接投資することができないのですか」と金融庁に聞いてみましたが、公開している情報以外お答えできませんという返事でした。

NISA の投資対象から債券が外されているのは、これまでグローバルに債券利回りは低すぎて、投資家ニーズがなかったこと、債券の最少投資金額が比較的大きいので、少額投資の NISA には向かないなどの理由があったと想像します。

日本では、1%利回りという額面 100 万円に対して毎年 1 万円ずつ受け取る単利計算なのですが、米国国債の利回りは複利計算です。額面 100 ドルに対して 1 年目は 101 ドル、2 年目は増えた 101 ドルに対して次

年以降も元利金が 1%ずつ増えていく計算です。

例えば、20 年米国債利回りは 4.7% 複利利回りなので、投資元本 39.909 に対して毎年 4.7%ずつ増えていき、米国が 20 年後破綻していなければ、償還まで保有すると投資元本は 2.51 倍（39.909→100）になります。

2 年米国国債の場合は期間が短いので複利効果が小さくなり、1.1 倍（91.049→100）です。償還まで保有しているだけで、毎年確実に増えていく米国国債に新 NISA を活用して直接投資する方法は、投資を苦手とする多くの日本人投資家に向いている投資対象だと私は思いました。

ここまで高利回りになって魅力的な投資対象になった米国国債。しかも、新 NISA の「成長投資枠」が年間 240 万円、上限 1200 万円とまで増えれば、債券への直接投資を十分に検討できるようになりました。「新 NISA でなぜ債券に直接投資できないのか」という投資家の声が高まり、早く投資対象に加わることを切に願っています。

●代替策としての債券投信積立

ちなみに、外債投資には為替リスクがあります。しかし、1 ドル 150 円の為替で 4.7%複利利回りの 20 年国債を購入し、20 年後の償還時に 1 ドル 120 円の円高の為替になっていたとしても、円換算元本は 2.005 倍になります（税金は考慮せず）。

これまで株式主体の積立投資をしてきた方は、この高利回りの環境を活かして、信託報酬がかかっていますが、高配当、高利回りが期待できる米ドル建て主体の「リート」「ハイ・イールド債券」「新興国債券」を投資対象にした投資信託も、新 NISA の積立銘柄として新たに加える検討もしてみてください。

【期間別米国国債利回りと償還時元本増加率】

期間	年複利利回り	現在価値	償還時ドル元本増加率	償還時1ドル120円 円換算元本増減率
2年	4.80%	91.049	1.10	0.879
5年	4.40%	80.630	1.24	0.992
10年	4.30%	65.638	1.52	1.219
15年	4.40%	52.419	1.91	1.526
20年	4.70%	39.909	2.51	2.005